

【消息 報告】

【今週の予定】

13日（水） 9時～10時 館内停電
電気メータの交換作業のため

14日（木） 10時半～ 祈祷会
墓地礼拝 報告

・召天者記念礼拝・墓地礼拝

先週は、午前は召天者記念礼拝、午後は多磨霊園の教会墓地にて3年ぶりとなる墓地礼拝をおこないました。

どちらにも久しぶりにお見えになられた方もあり、お目にかかれたことをとてもうれしく思います。

墓地礼拝では納骨も行われ、閑わる方々をお迎え致しました。送迎バスはありませんでしたが多くの方々と共に天国を望むことができ感謝でした。

心配された天候は支えられ、曇り空で暑さも和らいでとても助かりました。

祈祷会で心を合わせて祈ったことに、神様が最高の形で応えてくださったことを覚えて感謝します。

墓地礼拝出席者数 77名

・墓地管理料の納入が必要な方は所定の封筒を使うか、振り込みにてお願いします。振り込みの場合には、教会まで電話・メールなどでお知らせください。

■第46回 シオノ靈修会

日程 9月23日（金祝）・24日（土）

2日間

会場 蒲田シオン教会

*教会での宿泊はありません
*宿泊を希望される方は、教会近隣のホテルを各自でご手配ください。

講師 澤村信蔵師

キリスト兄弟団成増教会牧師

※祈祷会では教会の様々な課題を覚えて祈ります。
※会堂清掃は有志を募っています。主の宮を清潔に保つために都合の付く方はお手伝いください。

主は言われた。「わたしは、エジプトにいるわたしの民の苦しみを確かに見、追い立てる者たちの前での彼らの叫びを聞いた。わたしは彼らの痛みを確かに知っている」。

神様はエジプトで奴隸として酷使されたいたイスラエルの痛みを「知っている」と仰いました。この「知る」という言葉は、深い人格的な交わりをもつて相手を知るという意味です。神様は私たちが罪の世界で味わう苦しみや叫び、痛みを知つていてくださるのです。

それはイエス様の受肉によって、より明確になりました。私たちは神様を目で見ることはできません。しかし、神様は確かに私たちを見て、私たちの叫びを聞いて、その痛みを知つてくださっているのです。イエス様がこの地上で貧しい人や悩む人、病む人

と共に生きたことがそれを証明しています。神様はそんな人間を救つてくださいます。イスラエルには「広く良い地」（8）が備えられました。私たちも罪を赦され、神と共に生きる人生へと招かれています。不安定な人生です。やがての日には天の故郷へと導かれる永遠のいのちです。

この神の救いを人々に知らせるために、神様は神と人に仕える人を求めています。それは痛みを知る人です。自分の限界を知り、人間の正義やこの世の力では本当の救いは達成できないことを知った人です。

しかし、痛みを知るだけでは神に用いられるわけではありません。聖なる神と出会い自分を明け渡すことが大切です（1～6）。神の救いがまず自分に及んでいることを知り、罪人を愛してくださる神様を知る時に、人は神の救いの伝達者となるのです。忍耐深いことも重要な要素です。性急に結果を求めるのではなく、神の計画に身を当てはめることが求められるからです。聖なる神と出会い、自らの履き物を脱ぎ、神の前にひれ伏し、その救いの中に憩う時、その人の痛みは他者の痛みを共有する窓となり、痛む人に寄り添う者とされます。（泰）

7月 10日 聖日礼拝

【招詞（主の招きのことば）】

【本日の奉仕者】

第1礼拝
第2礼拝
11時 荻野牧師 穂谷牧師
会衆賛美 聖歌6・4
会衆賛美 イエスの血潮で
主の祈り
交 読 詩篇2・3篇1～6節
礼拝祈祷
使徒信条
聖書朗読 出エジプト記
3章1～12節
説教 痛みを知る神、痛みを知る人
会衆賛美 聖歌6・1・4
献金
頌栄 聖歌3・7・6
荻野泰弘牧師

ヨハネ6章35節
「わたしがいのちのパンです。わたしのものに来る者は決して飢えることがない、わたしを信じる者はどんなときにも、決して渴くことがありません。」アーメン

【午前の予定】
礼拝映像ネット配信 9時から
礼拝後
・会堂清掃・礼拝堂イス拭き
・週報発送準備

【午後の予定】
■小学科礼拝 10時30分～3階
（オンライン併用）
お話 穂谷牧師
■バイブルカフェ 12時15分～
・財務部会

■第2礼拝
礼拝祈祷 司会者
聖書朗読 司会者
献金1階
献金祈祷 司会者
報告 報告
会場 林修養生
受付 金川和子
配信 荻野恵行

報告
後 奏 感謝祈祷
説教 痛みを知る神、痛みを知る人
会衆賛美 聖歌6・1・4
献金
頌栄 聖歌3・7・6
荻野泰弘牧師

■ホザナ礼拝 10時30分～6階
（オンライン併用）
お話 林修養生
■暑さに気をつけて！
先々週の猛烈な暑さも先週には少し和らぎ、朝晩には過ごしやすさを感じました。

【次週の礼拝説教】
聖書出エジプト記
5章1～23節
説教題 「混乱の王との戦い」
説教者 荻野牧師

■新型コロナウイルス関連
減少傾向が続いているコロナ禍は、新たな変異株への置き換わりが進み感染者数が増加傾向にあることが報じられています。今のところは礼拝堂での出席に制限は設けません。これまで通り、感染予防にご協力ください。
・マスク着用
・手指消毒
・換気
今後もコロナの動向に注目し、感染予防に十分に留意しながら集まって参りたいと思います。

礼拝堂での礼拝出席を望まれる方は、人数・出席者の把握のために事前の申し込みをお願い致します。
*礼拝出席申込方法
教会ホームページ・メール・FAX。
電話（電話は朝10時～夕5時）より
教会ホームページの教会員向け専用ページより申し込めます。

■教会会計のためにお祈りください
日頃の尊い献げ物を感謝します。
この7月より教会の電気料金が値上げとなります。ニュースなどでご存じの通り、社会事情で電気料金は軒並み値上げとなつており教会も例外ではありません。
現在、蒲田シオンは北海道電力と契約し、これまで3年契約で非常に良い条件で電気を購入し、会計的に非常に助かっていました。この7月が契約更新で、役員会は継続して北海道電力を契約することを決定しました。値上がりとはなりますが、今回は1年契約で、来年改めて契約内容が見直しとなります。

社会全体が電力状況について苦しいところを通っています。教会も守られて必要が満たされるようにお祈りください。また、社会全体が落ち着くようにも祈りましょう。

ちなみに料金については、これまでの3年間が東京電力の標準料金よりもかなり安い金額だったものが、7月からは東京電力と同程度の料金になります。
ちなみに料金については、これまでの3年間が東京電力の標準料金よりもかなり安い金額だったものが、7月からは東京電力と同程度の料金になります。
社会全体が電力状況について苦しいところを通っています。教会も守られて必要が満たされるようにお祈りください。また、社会全体が落ち着くようにも祈りましょう。
弱さを感じやすい季節です。弱さを嘆いたり自分を責めるのではなくて、自分自身を受け入れそれと付き合いながら、自分の心と体を守るために心を用いましょう。それは神と一緒に仕えられるよう自分をケアする・いたわるということです。
聖書は「あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい」と告げています。自分を愛するとは自分をケアすることです。弱い私たちを愛し支えてくださる神様の愛を感じ、その愛に押し出される私たちであります。